

群馬県後期高齢者医療広域連合 各 会計報告

市町村単位で運用されていた、老人保健制度が廃止され、群馬県広域連合として後期高齢者医療制度に改まったのが、平成20年4月からです。

今年で5年目に入りました。

この制度の廃止が現政権の公約でしたが、いまだ本格的な議論も、始まっていません。重大な不備があれば、見直す必要がありますが、今のところは順調に運用されています。当分の間は、今の後期高齢者医療制度を見直しながら、運用していくと、予想されます。

23年度 群馬県後期高齢者医療連合決算の概要 (単位万円)

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	16億2,675	16億1,551	1,124
特別会計	1,907億5,698	1,897億2,277	10億3,421
合計	1,923億8,373	1,913億3,828	10億4,545

- ・ 実質収支 10億4,545万円 (単年度収支△11億4,780万円) の処分は基金繰入 他
- ・ 徴収した保険料の納付金合計 125億2,609万円は歳入総額の6.51%

甘楽町は不均一課税に該当 (施行前の老人医療費が県実績の20%以上下回った市町村)

区分	甘楽町	上野村	六合地区	これ以外(県)
所得割	6.84%	6.76%	6.63%	7.36%
均等割	3万6,800円	3万6,400円	3万5,700円	3万9,600円
保険料減少額	773万9,000円	162万1,800円	209万 500円	0円

- ・ 今年度この不均一課税は、その差は大幅に減額されましたが、来年度まで維持されます。
- ・ 今まで、基金の取り崩しで、凌いできました。基金の減少により、今年度から保険税が値上げされました。所得割8.48% 均等割4万2,700円 (甘楽町は8.18%・4万1,000円) (吉田恭一記)

吉田議長 群馬県後期高齢者医療広域連合副議長に就任 8月22日の定例会において選任されました。

編集後記

猛暑だった夏もお彼岸を過ぎてからは、ようやく秋らしい日々となつてまいりました。

町では、3月24日に開園した楽山園の入園者は年間3万6000人と予想していましたが、9月13日に予想を大幅に上回り5万人を超えることができました。

これからも数多くの催し物を行い、町内外から

多くの観光客に何度でも訪れていただけるような魅力あるまちづくりを目指していく必要があります。

9月の第3回定例会は、平成23年度決算や平成24年度補正予算など12議案と諮問2件を慎重に審議し、すべての議案が承認、可決されました。

議会では、町民が安心して暮らせる町づくりを目指し、皆様に信頼される議会活動に努めてまいります。

(江原榮和 記)

表紙の説明

来春統合になるため、秋畑小学校としては最後の運動会、「たくさんの人に支えられて」「秋畑の絆は永遠に」「みんなで燃やせ秋畑魂」と地域住民が集まり9月23日・日曜日に秋畑地区大運動会が行われました。当日は残念ながら雨となり、体育館での実施でしたが、多くの住民が参加した盛大な運動会となりました。

議会だより編集委員

委員長 哲夫
副委員長 長岡 敬一
委員 長谷川 儀平
委員 佐 俣 勝彦
委員 富 岡 朝 男
委員 柳 澤 清 次
委員 江 原 榮 和
みなさんのご意見、ご感想をお寄せください。